

# 2017年度日本社会事業大学市民公開セミナー 2017年度日本社会事業大学北海道同窓会秋季セミナー 開催要綱(案)

## 1. 趣 旨

人口の都市部への集中は、マンパワーが集まったはずの都市部でのコミュニティ弱体化の一因になっています。他方、人口減少の地方では少子高齢化に拍車がかかり、北海道内の地方もコミュニティの弱体化傾向が進行しています。

大阪府の3倍の面積を持つ空知には、現在約30万人が住んでいます。北海道内でも人口減少が顕著な空知管内は、かつては炭鉱で栄え、それに伴い鉄道網が発達しました。処が、閉山と鉄道の廃止の歴史を経た現在の主力産業は農業ではあるものの、高齢化と担い手不足がより深刻になってきています。町内会レベルから市町村レベルまで、かつてはできていたこと、成り立っていたことが現在は難しくなっています。

こうしたことが生み出した孤独死、「買い物弱者」、「交通弱者」の存在に観られるように、地域と住民の課題は更に多様化してきており、そこで暮らす地域住民の生活困難解決を担うソーシャルワークの機能と役割はますます重要になってきています。

そこで、住民が主体となって、自らの暮らしを守り、課題を解決できる社会福祉コミュニティづくりを、空知及び美唄を舞台に考え、ソーシャルワークの役割を今一度共有し、その社会福祉実践の後押しをすることを目的として、本セミナーを開催することとしました。

2. 主 催 日本社会事業大学、日本社会事業大学同窓会、日本社会事業大学北海道同窓会

3. 後 援 美唄市、社会福祉法人美唄市社会福祉協議会、美唄市共同募金委員会  
社会福祉法人北海道社会福祉協議会、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会  
社会福祉法人藤の園

4. と き 2017年 9月30日(土) 12時30分～13時00分 受付  
13時00分～16時30分 市民公開セミナー  
18時00分～20時00分 懇親会  
10月 1日(日) 9時00分～12時00分 宮島沼見学・施設視察  
12時30分～13時30分 昼食会  
13時30分散

5. と こ ろ セミナー 美唄市総合福祉センター 2階研修室(美唄市西3条南3丁目6-2)  
懇親会 ピパの湯ゆーりん館(美唄市東明町3区)  
見学視察 環境省宮島沼水鳥・湿地センター(美唄市西美唄町大曲3区)  
月形藤の園 養護部・特養部(樺戸郡月形町新田)

## 6. 参 加 費

	参加形態	参加費用
1	1日目セミナーのみ	無料
2	1日目セミナー+懇親会	6000 円
3	1日目セミナー+懇親会+宿泊	12000 円
4	1日目セミナー+懇親会+宿泊+2日目見学	12000 円
5	1日目セミナー+懇親会+宿泊+2日目見学+昼食会 (全日程参加)	13500 円

## 7. 日程・内容

【1日目 9月30日（土）】

時 間	内 容
12:30～ 13:00	受 付
13:00～ 13:15	開 会 主催者挨拶 村 上 勝 彦 (日本社会事業大学北海道同窓会会長／社会福祉法人慧誠会専務理事) ご来賓挨拶 高 橋 幹 夫 様 (美唄市長)
13:15～ 14:15 (60分)	<b>記念講演</b> <b>「地域のニーズに応えるソーシャルワークをめざして」</b> 大 橋 謙 策 氏 (元日本社会事業大学学長／日本社会事業大学同窓会顧問)
14:15～ 14:30	休 憩
14:30～ 16:30 (120分) 途中休憩 10分	<b>シンポジウム</b> <b>「空知のニーズに応えうるソーシャルワーク実践を語り合おう」</b> <b>【シンポジスト】</b> 越前谷 賢 一 氏 (社会福祉法人美唄市社会福祉協議会常務理事・事務局長) 安 田 昌 彰 氏 (やすだ社会福祉士事務所代表／元美唄市教育長) 白 井 紀代美 氏 (社会福祉法人札幌市社会福祉協議会介護事業部) <b>【コーディネーター】</b> 大 橋 謙 策 氏 (元日本社会事業大学学長／日本社会事業大学同窓会顧問)
16:30～ 16:45	閉会挨拶 木 村 昭 一 (日本社会事業大学北海道同窓会副会長／社会福祉法人はるにれの里理事長)



講師：大橋謙策先生 略歴

1943年東京都生まれ。日本社会事業大学卒業。東京大学大学院教育学研究科博士課程満期退学。  
日本社会事業大学教授、学長等を経て、現在、日本社会事業大学名誉教授、東北福祉大学大学院教授、公益財団法人テクノエイド協会理事長、一般社団法人全国社会教育委員連合会長等。  
この間、日本学術会議第19期1部会員、日本社会福祉学会会長、日本地域福祉学会会長、社会福祉士国家試験副委員長、社会保障審議会統計分科会生活機能分類専門委員会委員長等多数の要職を歴任。  
「地域福祉の展開と福祉教育」「地域の新たな展開とコミュニティソーシャルワーク」等著書多数。



ピパの湯ゆーりん館

時 間	内 容
17:00 ~ 17:30	ピパの湯ゆーりん館（懇親会場・宿泊先）に車で移動
17:30 ~ 18:00	チェックイン・休憩
18:00 ~ 20:00	懇親会
20:00 ~	入浴等、宿泊

【2日目 10月1日（日）】

時 間	内 容
7:30 ~ 8:30	朝食（バイキング）
8:30 ~ 9:00	ピパの湯ゆーりん館チェックアウト
9:00 ~ 12:00 (180分)	<p>見学視察</p> <p>①ラムサール条約登録湿地 環境省宮島沼水鳥・湿地センター (美唄市西美唄町大曲3区)</p>  <p>②樺戸博物館 (樺戸郡月形町市北)</p>  <p>③社会福祉法人藤の園 養護老人ホーム・特別養護老人ホーム「月形藤の園」養護部・特養部 (樺戸郡月形町新田)</p> 
12:30 ~ 13:30	<p>昼食会</p> <p>月形温泉ホテルレストラン (樺戸郡月形町市北)</p>

## 9. 参加申込み及び締切日

別添参加申込書により、郵送、FAX、電子メールにて、下記までお申し込みください。

**申込締切日 2017年8月31日（木）**

<申込み・問合せ先>

### 日本社会事業大学北海道同窓会 2017年度秋季セミナー事務局

〒072-0825 北海道美唄市南美唄町桜井町 担当 高島史図（学部34期）  
 電話/FAX 0126-62-3352  
 Eメール tfsyami2@yahoo.co.jp



(事務局記載欄)

\* 郵送、FAX、電子メールにて、8月31日(木)までにご返信ください!